

春日部市立大増中学校 第 1 学年 国 語 科 シラバス

内 容

学期・月		学習の内容	学習のねらい
1 学期	4月	(詩歌) 野原はうたう・他 (文学) はじまりの風・他	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物の視点で情景や心情を想像して音読する。 ・作品の展開や登場人物の心情の変化をとらえながら、作品の題名に込められた意味を考える。
	5月	(話す・聞く) 情報を聞き取り、要点を伝える 話の構成を工夫しよう (漢字) 漢字の組み立てと部首	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝えることを判断しながら聞き取る。 ・情報を整理して伝える。 ・漢字の知識を身につける。
	6月	(書写) 硬筆 (説明文) ダイコンは大きな根？ (説明文) ちょっと立ち止まって	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢で美しい字を書く努力をする。 ・説明文の中の段落の役割や筆者の工夫を理解する。 ・文章と図の関連に注意しながら、文章構成に着目し、筆者のものの見方をとらえる。
	7月	(書く) 情報を整理して説明しよう (言葉) 指示する語句と接続する語句 (詩) 空の詩 三編 (解説) 比喩で広がる言葉の世界 (文法) 文法への扉1 (読書) あと少し、もう少し・他	<ul style="list-style-type: none"> ・観点を立てて情報を集め、文章にまとめる。 ・指示する語句と接続する語句の文章中の働きを理解する。 ・想像力を働かせ、詩の世界を楽しむ。 ・句に込めた思いを読み取り、自分の考えを広げる。 ・言葉の単位について理解する。 ・読書活動を進める。
2 学期	9月	(文学) 大人になれなかった弟たちに (文学) 星の花が降るころに (書く) 項目を立てて書こう・他	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の構成や展開をとらえ、主題を考える。 ・状況の中の人間の生き方や平和について考える。 ・文章と図表の関連を考えながら文章を読む。
	10月	(言葉) 方言と共通語 (漢字) 漢字の音訓 (話す・聞く) 聞き上手になろう	<ul style="list-style-type: none"> ・地域による言葉の違いを知る。 ・漢字の音訓に関心を持ち、漢字の理解を深める。 ・質問で話を引き出す方法を理解する。
	11月	(記録) 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ (書く) 根拠を明確にして書こう (詩) 大阿蘇 (古典) いろは歌・古典の世界・蓬萊の玉の枝 (漢文) 今に生きる言葉・他	<ul style="list-style-type: none"> ・指示する語句と接続する語句の働きを理解する。 ・構成に気をつけながら根拠を明確にしてレポートを書く。 ・詩の持つ言葉の響きやリズムを味わう。 ・作品に表れる昔の人のものの見方や考え方をとらえる。漢文特有の言葉や表現をとらえる。
	12月	(説明) 「不便」の価値を見つめ直す (討論) 話題や展開を捉えて話し合おう (文法) 文法への扉2 (書写) 書き初め	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の要旨をとらえ、自分の見方・考え方を広げる。 ・日常生活から話題を決め、グループ討論を行う。 ・言葉の関係を考え、文の成分を理解する。 ・毛筆の行書に慣れる。
3 学期	1月	(随筆) 随筆二編 (書く) 構成や描写を工夫して書こう・他 (文学) 少年の日の思い出・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の述べていることを読み取る。読書に親しむ。 ・題材を決め、構成に気をつけながら随筆を書く。 ・情景や登場人物の心情を理解し、主題をとらえる。

	2月	(文法) 文法への扉3	・単語の性質を理解する。
	3月	(漢字) 漢字の成り立ち (詩) ぼくが ここに 他 (話す・聞く) 一年間の学びを振り返ろう。	・漢字の成り立ちの知識を身につける。 ・詩を読み味わい、作者の思いを読み取る。 ・印象に残った題材をポスターにまとめ、発表する。

評価

<評価の観点>

① 知識・技能

- 言葉の特徴や使い方に関する事項
- 情報の扱い方に関する事項
- 我が国の言語文化に関する事項
- 言語事項 (漢字テストやワーク、文法)

② 思考・判断・表現

- 話すこと・聞くこと (スピーチや討論会等の話し合い活動、発表や発言、音読、定期テストなど)
- 書くこと (感想メモ、作文や詩などの作品、定期テスト、ワークシートやレポートなど)
- 読むこと (定期テスト、ワークシート)

③ 主体的に学習に取り組む態度

- 毎時間の授業への取り組み、提出物の内容、自己評価や相互評価の記述内容

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

◇常に使用するもの・・・・・・教科書 ノート ファイル ワーク 漢字ワーク

◇必要に応じて使用するもの・・・書写セット(硬筆・毛筆)

<テスト提出物>

学期	テスト予定	提出物
1学期	期末テスト	ノート ファイル
2学期	中間テスト 期末テスト (夏休み明けテスト)	ノート ファイル
3学期	期末テスト(冬休み明けテスト)	ノート ファイル

※学習進捗状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

